

提出 順番	No. 3	令和 8 年 5 月 27 日 午前 ・午後 11 時 35 分受領
----------	----------	--

令和 8 年 5 月 27 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 小田 新紀



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
男女共同参画計画に基づく町職員の女性管理職登用の推進について	2025年3月に「幕別町男女共同参画計画」が制定されました。第3章基本目標Ⅱでは「男女がともに活躍できる環境づくり」のもと、基本方向①として「政策・方針決定過程における女性の参画促進」を掲げ、具体的取組に「男女を問わない管理職への登用」を位置づけています。 あわせて、ワーク・ライフ・バランスの普及・浸透、育児・介護支援体制の充実、性別にとらわれない職員採用・配置なども示されています。 しかしながら、町職員の管理職に占める女性割合は依然として低く、計画の理念と現状との間には隔たりが見られます。 女性管理職比率が低い要因を、本人の希望の有無だけで捉えるのではなく、管理職登用における評価基準、組織文化、管理職像そのもの、さらには女性職員が管理職を希望しにくい背景まで含めて、構造的に検証する必要があると考えます。 そもそも「幕別町男女共同参画計画」に込められている思いは、男女という枠に限らず、すべての人がお互いの多様性を認め合いながら自分の能力を発揮し、誰もが自分らしく暮らすことができる社会を目指すということですが、その歩みの一歩として、町職員における女性管理職登用の現状認識、評価基準のあり方、希望しにくい背景の把握、今後の具体的な改善策、数値目標の設定及びクオータ制を含むポジティブ・アクションの検討について、町の見解を伺います。

	1 女性管理職比率の現状と、その認識は。 2 管理職登用における評価基準及び運用について従来の男性中心の働き方を前提としたものになっていないか、ジェンダーの視点から検証すべきではないか。 3 女性職員に限らず、管理職を希望しにくい背景の把握や要因について調査・分析はされているのか。 4 管理職像及び組織文化の見直しについて検証されているのか。 5 数値目標の設定及びクオータ制などを検討する考えは。
--	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。